



The Supporters Times

サポーターズタイムズ



衆議院議員 秋葉賢也 政策・活動レポート

11月8日、BS朝日「いま世界は」に出演。

努力する者が報われる 公正な社会づくりを!

早いもので歳末となりました。光陰矢のごとしで、齢を重ねるごとにますます時の速さを実感せずにはいられません。今年も相変わらず、月曜日の早朝に街頭演説をしてから最終の新幹線で上京し、金曜日の夜にはまた仙台に戻るとい生活パターンでもう十年以上続けていることになります。



先月には、毎月恒例の座談会での席上で、参加者のおひとりが、自分の娘を非正規雇用の男性にはとても嫁にやれないねえ、とおしゃっていたのが頭に引っかかっています。たしかに非正規イコール不安定な雇用と低賃金という図式が固定化している面があります。今や就業形態の4割以上が非正規労働者であり、とくに女性の場合は57%を占めるようになりました。

正規・非正規という雇用形態の違いによる賃金格差と、男女の違いによる差別を是正し、均等待遇を実現させることこそ「一億総活躍社会」の出発点でなければなりません。非正規労働者であっても、育児や介護の休暇が取れるように取得要件の緩和などの法改正も実現させてきましたが、同一価値労働同一賃金の原則を具体化する施策の積み上げを急ぐ必要があります。

一方、ある出席者の方は、増え続けている生活保護の受給者をもっと減らす努力が必要だと力説されました。なるほど生活保護の受給者数は過去最多を更新しており、現在、約217万人(仙台市は約1万8千人)で、全国民の1.71%に相当します。世帯数ではおよそ162万世帯(仙台市は約1万3千世帯)で、その半分が高齢者世帯です。生活保護費の負担金は、国が4分の3、市町村が4分の1となっていますが、今や年間3.8兆円を要し毎年増加しています。実績額の約半分は医療扶助ですが、生活保護受給者は医療費の自己負担がないことから、医療機関が過剰な診療を行っているのではないかという指摘もあります。

生活保護制度ができたのは終戦直後の1950年ですが、当時と今を一概に比較できませんがモラルハザードの問題も大きいかもしれません。今後さらに生活保護の不正受給の厳格化や受給者の自立支援の拡充に努めていかねばなりません。基本的に生活保護は、国民にとって最後の救済策であり、いわばセーフティーネットとして必要不可欠なものであることは間違いありません。

いずれにしても、皆様からの生の声が活動のエネルギー源です。ケネディ大統領の就任演説として有名な言葉にあるように、皆が自立の精神をもって、将来に希望を持ち、努力すれば報われる社会、失敗しても再チャレンジできる社会の実現に向けて、懸命に取り組んで参ります。

Ask not what your country can do for you. Ask what you can do for your country.

(国があなたに何をしてくれるかではなく、あなたが国のために何ができるのかを問うてほしい ~John F. Kennedy~)

衆議院議員 秋葉賢也

2015年 成立した 主な法律 REVIEW

戦後最長となった平成27年の通常国会では、秋葉代議士は、患者本位の医療制度改革法をはじめ、60年ぶりの農協改革法、電気・ガス事業を自由化する電力システム改革法等多くの重要法案の成立にむけて取り組み、法案成立を実現致しました。

成立 平和安全法制関連法 (安全保障関連法の改正、国際平和支援法の制定)

日本を取り巻く国際環境が激変する中、限定的な集団的自衛権の行使を認めるなどの法改正で、さらに抑止力を高め、国民の命と平和な暮らしを守るとともに、国際社会と協調し世界平和に積極的に貢献していきます。

成立 改正農協法

より現場に近い地域農協の自立と創意工夫を引き出し、日本の農業の競争力及び農家の収入を高めるための60年ぶりの改正。

成立 改正電気事業法

エネルギー市場の自由化、電力料金の低下に向け、電気事業の送配電の分離や電力小売りの全面自由化など電力システム改革が今回の改正で完成。

成立 女性活躍推進法

企業に女性登用の行動計画の作成と公表を義務付けるなど、法的に女性活躍の環境を整備。

成立 改正国民健康保険法

医療保険の財政基盤の安定化や治療の選択肢の拡大、患者申出療養制度の創設など患者本位の制度を確立。

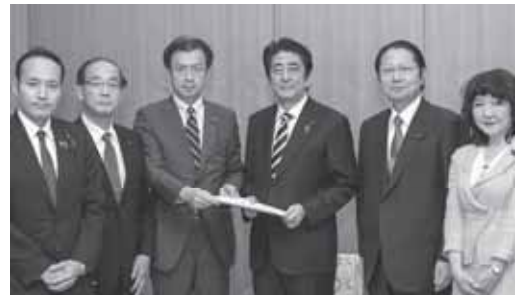
このほか、**自民党外交部会長**として、「小笠原諸島周辺海域等における中国漁船のサンゴ密漁に対する厳正な対処と厳重な抗議を求める決議」、「明治日本の産業革命遺産の世界遺産登録実現を求める決議」、「外交力強化を求める決議」等**8つの決議**を採択し、政府に申し入れを行いました。



外交力強化決議を申入れ



外交部会で司会進行を務める



南京事件資料のユネスコ記憶遺産登録問題で抗議

ミラノ・ローマ訪問 (日伊友好促進議員連盟)



日伊友好促進議員連盟の**秋葉事務局長**は、伊日友好促進議連の**マーイオ下院議員**と、両国の議会交流促進等について意見交換。



日伊友好促進議連会長の甘利大臣とミラノ博を視察



保護司議連事務局長としてローマ市内の**刑務所**を訪問。**施設内の職業訓練場**を視察致しました。

園遊会

11月12日、天皇、皇后両陛下の主催による**秋の園遊会**が赤坂御苑で開催され、**秋葉賢也代議士**も孝子夫人と出席致しました。長期療養中の皇太子妃雅子様のお姿も12年ぶりに見られた今年の園遊会では、秋の美しい自然に恵まれた静かな庭園で穏やかなひと時を楽しみました。



アイリスオーヤマ(株)の**大山・代表取締役社長ご夫妻**と**仙台銀行の三井・前頭取ご夫婦**と。



孝子夫人と



秋葉代議士が複雑な国際問題をわかりやすく説明

南シナ海問題で徹底討論 BS日テレ『深層NEWS』

BS朝日「いま世界は」に出演 ユネスコ分担金問題について議論



3日、BS日テレ「深層NEWS」に出演し、中国政府により岩礁の埋め立てが進められている南シナ海問題をめぐり、森本敏・元防衛大臣、凌星光・日中科学技術文化センター理事長と多角的に討論致しました。

8日にはBS朝日「いま世界は」に出演し、中国が申請した「南京事件」資料がユネスコ記憶遺産に登録されたことを受け日本政府がユネスコへの拠出金の停止を検討している問題について、松浦晃一郎・前ユネスコ事務局長等と議論致しました。

南シナ海問題を議論
 森本敏・元防衛相と自民党の秋葉賢也・前外交部会長、凌星光・日中科学技術文化センター理事長が3日、BS日テレの「深層NEWS」に出演し、中国が岩礁の埋め立てを進めている南シナ海問題などについて議論した。

米軍が10月に行った南シナ海でのイージス駆逐艦による巡視活動について、森本氏は「中国は国内法をもとに抗議しているが、その行為自体が国際法違反」と指摘した。秋葉氏は「日本は国際社会と連携し、強い態度で臨まなければならない」と述べた。一方、凌氏は「中国を監視するのは当然だ」と反論した。

11月4日 毎日新聞より抜粋

慰安婦像の設置阻止 訪米し要請へ
 自民党の秋葉賢也前外交部会長は12月1日から米サンフランシスコ市を訪れて同市幹部と会談し、慰安婦像を設置しないよう求める。同市議会は9月に慰安婦像設置を支持する決議を採択しており、中国、韓国系の反日団体の設置要請に応じないよう働きかける。

11月18日 産経新聞より抜粋

秋葉外務委員会理事 キューバ視察

今年8月に自民党外交部会長として初めてキューバを訪問してから**2度目**となる今回の訪問では、衆議院外務委員会理事としてキューバ議会の要人と意見交換する一方、キューバ市内の病院の視察等を積極的に行って参りました。



グティエレス・キューバ日本友好議連会長と意見交換。議会間交流の促進について意見交換致しました。



カリスト・ガルシア病院を視察



ハバナ在住の日系企業職員・日系人と昼食



総合病院CIMEQの設立者としても有名なグティエレス議連会長との面談は2度目。とても有意義な意見交換ができました。

1896年に創立された**カリスト・ガルシア病院**は、キューバ最大級の救急病院で、一日約650例の救急患者を受け入れていることに加え、地域の総合・総括病院としても機能を果たしています。**保有する医療機器の35%は日本製**で、副院長が**東北大**で研究に従事したこともあり**東北大医学部**との研究交流の覚書きを締結し医学交流が始まっています。

【活動ブログ】 www.akiba21.net 【ツイッター】 @akibakenya 【フェイスブック】 秋葉賢也 検索

医療政策勉強会



第8回仙台市医師連盟「医療政策勉強会」に元厚生労働副大臣として、秋葉代議士が講師を務めさせて頂きました。今後の日本の医療と社会保障制度がどうあるべきかを討論いたしました。

第38回JA宮城県大会



宮城県農業協同組合中央会では、3年に一度JAグループ宮城が一堂に会し本県農業・JAの目標を確認するJA宮城県大会が開催されます。「力強い農業と豊かな地域づくり」を目指していくことを内外に広く表明されました。

二柱神社秋季例祭に参列



二柱神社は、縁結び・良縁祈願や子供たちの無病息災にご利益があるとのことで、遠くは関東からも参拝にいらっしゃるほどの評判になっています。日本人に古くから親しまれている夫婦神をお祀りしており、神様は一人二人ではなく一柱二柱と数えるので「二柱神社」というそうです。

文化の日表彰式



平成27年文化の日表彰式が開催されました。県内の受賞者の皆様に於かれましては心よりお慶びを申し上げます。今後とも益々のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

タウンミーティング

(国政報告会)

12月18日(金)若林区 19時 @ 大和コミュニティーセンター
12月19日(土)泉 区 19時 @ 長命ヶ丘市民センター

現地現場主義

秋葉賢也代議士 地元での活動報告

秋葉賢也さんを囲む 女性経営者の集い2015



今回の会では、九州を拠点として全国展開を続ける著名なファミリーレストラン(株)ジョイフルの経営者でもある、衆議院議員 穴見陽一氏をゲストにお迎えし貴重な講演をいただきました。とても和やかな雰囲気のお会となりました。

守屋隆之在仙台フィジー共和国 名誉総領事「オフィサー」受章



秋葉けんや後援会の役員として大変お世話になっている守屋隆之氏がフィジー共和国勲章「オフィサー」受章の荣誉に浴されました。心よりお祝い申し上げます。これからも日本とフィジー共和国の架け橋としてご貢献頂きますことをお願い申し上げます。

野球教室開催



秋葉代議士が会長を務めさせて頂いているリトルリーグチーム「宮城野ブッシャーズ」をはじめ、仙台市内のリトルリーグへの指導の為、元ジャイアンツの名選手の定岡投手、篠塚内野手、二宮内野手の豪華3選手が、12月6日、利府の球場で野球教室を開催。写真は、その打ち合わせ時の様子。

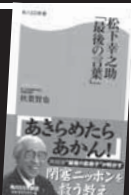
～ kenya's PLOFILE ～

- 昭和37年7月3日宮城県丸森町生まれ。寅年・蟹座・A型。
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了(法学修士)。
- 財松下政経塾卒業(第9期生 宮城県初)を経て、宮城県議会議員(3期)、総務大臣政務官、厚生労働副大臣および復興副大臣、東日本大震災復興特別委員長を務める。現在、衆議院議員(5期目)、外務委員会理事、震災復興委員。
- 母校の中央大学商議員や保護司も務める。
- 著書:『松下幸之助「最後の言葉」』(角川SSC新書)、『地方議会における議員立法』(文芸社)、『東北の夢創造』(ぎょうせい)。
- 特技:書道二段・空手初段。 ● 趣味:ジョギング・音楽・映画。
- 尊敬する人:マザーテレサ、松下幸之助。

秋葉賢也事務所
www.akiba21.net
仙台市泉区上谷刈4-17-16
Tel 022(375)4477
Fax 022(375)0057
購読料 年額10,000円
編集 株式会社アクトジャパン

多くの皆様にご購読いただき心より感謝申し上げます。全国の主要書店やアマゾン等のインターネットでもお求めいただけます。

『松下幸之助
「最後の言葉」』
秋葉賢也著(角川SSC新書)定価760円



増田寛也元総務大臣推薦(元厚生労働副大臣が斬る)「医療・介護・年金」問題の核心を握る巨大省庁の深層。
東北からニッポンの未来を考える

『厚生労働省
改造論』
(イースト新書)
全国書店にて好評発売中

※ お願い 本紙「サポーターズタイムズ」を是非ご購入ください
⇒ お申込みは仙台事務所までお電話(☎022-375-4477)を!!

ハガキや切手を、是非、カンパ下さい!!